

会話事例2

返事に困った！考えた！
図書館での先生・生徒・保護者との会話

会話の相手	先生
相手との会話の内容をざっくりと	
授業で使いたい。社会科の先生。熱心に調べ学習がしたいわけではなく、ちょっと調べて書かせて終わり、軽くレポートでもという感じ。資料を用意してもらうのは司書に悪いと思って、好意で何も用意しなくて良いと言う。	
会話の再現(しゃべったままと記入)	
先生	先生、明日2時間目になあ、生徒を連れてきたいんじゃけど、ええかなあ？
司書	はいいいですよ～。何の授業ですか？
先生	1年の現社でな、ちょっと調べて書かそうと思ってな。
司書	あ、じゃあ資料を用意しておきますよ。
先生	ええ、ええ。ちょっと調べて終わるだけじゃから、適当に済ますわあ。わざわざ用意してもらうの悪いから。
司書	

明朝体部分の会話に対して、司書としてどう返事をしますか？
グループ(2)の返事は以下のものができました。

調べる内容のテーマや
話題等がありますか。

テーマに合わせて用意できるもの
しれませんので”。



生徒が本を探すだけでも
時間をとられるので。
だいたいのものだけでも
集めておくこともできますか？
どうでしょうか？

授業内容の資料を

- 少しでも見けてきます。
- 資料を探すのも一応仕事なので……。

いや、一応用意はしてあります。

むしろ作り付けの……

(あ、その時間予備の……)
あ、……、……、……